

岩手山を望む絶景の中で、農的暮らしを楽しもう！

コテージむらも移住者を大歓迎

現在販売されている分譲地は、農地約13~38アールに宅地5アールがセットになった土地。価格は600万円台から。ちなみに本誌で紹介した福本さんが主宰する雫石創作農園の活動拠点。親切で頼もしい先輩の存在も大きなメリットだ。



雫石の南部、南畑に位置するコテージむらは、宅地兼農地として、岩手県農業公社が分譲している農業団地だ。総面積は約63haあり、現在は就農者の農地のほか体験農園などで14haが利用されている。

このコテージむらで新規に農業を始めるメリットは手厚いサポートが受けられる点。農

業の専門機関である岩手県農業公社が営業資金支援（最大で土地分譲価格の10%）をはじめ、農業技術の指導など、就農に必要なサポートを提供してくれる。

就農を夢みても実際にそこに飛び込むには相当な勇気が必要。でも、コテージむらであれば、夢は一気に近づく！



おもしろ農業体験塾

基礎コースと実践コースに分かれ、コテージむらの畑を使って、様々な作物の栽培、収穫、加工などの実習を行います。



キノコの山プロジェクト

地元の木を^{ほだ}桐木にして、ナメコなどの栽培に取り組んでいます。間伐・伐り出しから植菌、収穫までの作業を行います。

まだまだあります！
コテージむらの楽しみ！

お問合せ

[コテージ村について]

コテージむら管理センター
tel 019-695-2306
http://www.minamihata.com/

[分譲について]

公益社団法人 岩手県農業公社
tel 019-651-2181 (代)
http://www.i-agri.or.jp

七ツ森の大自然いっぱいのロケーション



円形の多目的ホール、会議や相談などに使用できる個室で区切られた多目的スペース、2部屋のお試し居住で構成された施設です。岩手山も一望できる緑に囲まれた環境です。

使い方はアイデア次第。
宿泊体験もできる
多目的コミュニケーション施設が完成。

雫石に新たに誕生した七ツ森地域交流センターは、移住を考える人にとっては外せないスポット。恵まれた自然環境での宿泊体験が可能のほか、常駐のスタッフに雫石移住についての相談を持ちかけることもできる。ここに行けば、移住の夢が実現する!?

2タイプの宿泊体験用のお試し住居



定員1~3名のお部屋と、2~6名のお部屋の2タイプのお試し住居をご用意しました。テレビや調理用具なども設備も充実しています。暖房にベレットストーブが設置されているので、冬の雫石でも安心して宿泊体験ができます。



各種イベントなどにも対応できる木の香りたっぷりの多目的ホール

イベントや展示会、ワークショップなどに利用できる多目的ホール。キッチン設備も完備された円形の素敵な空間です。ホールのセンターには薪ストーブ、床暖房も完備されています。使い方はアイデア次第。どなたでもお気軽にご利用ください。

※施設の使用、移住相談などにつきましては、町の相談窓口、または、七ツ森地域交流センター（P38 参照）までお問い合わせください。